

蚕種の里「上塩尻」まちあるきで再発見

古建築と景観の保全活用についても意見交換

日本一の蚕種製造の中心地だった上塩尻の街並みや建物を探訪します。当日は建築史学のモリス先生を交え、古建築・景観の保全活用について地元の皆様とも意見交換します。



上塩尻の蚕種製造民家、街並み、猫瓦（それ何？）などをめぐる見学会です。

【日時】 11月26日(土)・まちあるき 13:00～15:00 雨天決行
・意見交換会 15:15～17:15 (塩尻地区公民館)

【場所】 藤本蚕業歴史館に集合(長野県上田市上塩尻 248) 駐車場あり

【主催】 藤本蚕業プロジェクト(長野県地域発元気づくり支援金の助成により実施)

【協力】 西部地域まちづくりの会 自然・生活環境部会、上塩尻自治会、上塩尻今昔の会

【定員】・まちあるき 30名程度 ・意見交換会(参加できる方)

【参加費】 無料

【案内】 前川道博(長野大学企業情報学部教授)、地元有志

【特別講師】 マーティン・モリス氏(千葉大学名誉教授) 右写真
専門: 建築史、古建築保全・再生、上塩尻地区民家を研究

【参加申込/問い合わせ先】

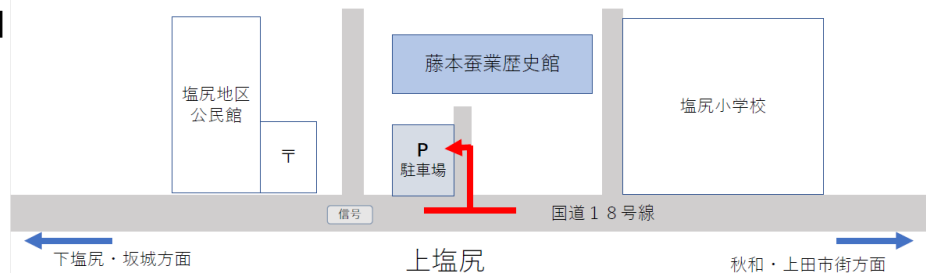
藤本蚕業プロジェクトまちあるき担当

清水国寿(しみずくにとし) しみず建築工房代表

TEL:090-4700-2695(清水) FAX:0268-72-5078 MAIL:info@shimizu-atelier.net



【現地マップ】



※ 各自防寒対策をお願いいたします。

地域の皆様には、当日お騒がせいたしますが何卒ご容赦ください。